# 2025年度乙訓の文化遺産を守る会

# 総会·記念講演会

乙訓の文化遺産を守る会の2025年度総会を開催します。総会終了後「乙訓の文化遺産と向日町」をテーマに、下記の記念講演会があります。



日 時 2025年 1 ○ 月 1 2 日 (日) 午後 1 時 30 分~4 時 30 分 (前半30分に守る会総会、そのあと記念講演会)

<u>場 所</u>

永守重信市民会館 第 1 会議室(上記カラー写真) 向日市寺戸町中野 20 向日市役所の奥 ☎075-874-2120 (阪急東向日駅から南西方向へ約 15 分)

#### 記念講演会

### 「乙訓の文化遺産と向日町」

①「『乙訓』の地域認識」

講 師 玉城 玲子 氏(向日市文化資料館館長)

古代律令制下の郡名であり、また当地の広域地名として長く使われてきた「乙訓」の地域認識について、近年の大きな変化も含めてあらためて考えたいと思います。

(1984年11月長岡京遷都1200年記念の時から向日市文化資料館で勤務。2023年3月定年退職。現在再任用職員としてとして現職)



## ② 「向日町と向日庵」

講 師:高木 博志 氏(京都大学名誉教授)

1928年の新京阪開通とともに郊外住宅・西向日住宅ができ、寿岳文章は向日庵で民芸や英文学に取り組みます。その現代史における文化的な意味を考えます。

(2025年京都大学人文科学研究所を退職、編著書に『近代天皇制と伝統文化』(岩波書店)、『近代京都と文化』(思文閣出版)等)



参加费 会員無料、一般資料代300円